

# 「北空知」川づくり懇談会 ニュース 第2号

平成19年2月7日、平成18年度第2回「北空知」川づくり懇談会を開催しました。



第2回「北空知」川づくり懇談会を、以下のとおり開催しました。

- ・日時：平成19年2月7日（水）  
14：00～16：00
- ・場所：妹背牛町 コミュニティプラザ

当日は、委員15名（代理出席2名含む）が出席しました。座長挨拶の後、事務局より雨竜川河川整備計画、H19事業概要予定、北空知河川事業所の取組みについて情報提供がありました。

次に、「北空知の地域住民へ”川を伝える”というテーマで、各委員の方々による自由討議を行いました。

## 「北空知」川づくり懇談会の委員（五十音順）

- |       |                    |
|-------|--------------------|
| 一宮 克彦 | (深川青年会議所前理事長)      |
| 植田 顕治 | (秩父別町山川草木を育てる会副会長) |
| 小林 四郎 | (幌加内町そば活性化協議会事務局長) |
| 原田 晃好 | (深川土地改良区参事)        |
| 高島 光雄 | (雨竜町みどり少年団長)       |
| 波連 賢司 | (深川野鳥の会)           |
| 前林 哲夫 | (前妹背牛町議会議員) (★副座長) |
| 野々宮 宏 | (沼田町民会館館長)         |

### 行政担当者

- |        |                |
|--------|----------------|
| 小鍛治 和照 | (妹背牛町 建設課統括官)  |
| 橋本 義幸  | (北竜町 建設課長)     |
| 田湯 俊博  | (雨竜町 産業建設課技術長) |
| 戸田 保   | (秩父別町 建設課長)    |
| 堀川 正樹  | (深川市 都市建設課長)   |
| 神 憲彦   | (沼田町 建設課長)     |
| 道添 良則  | (幌加内町 建設課長)    |

### 河川管理者

- |      |                   |
|------|-------------------|
| 関田 透 | (北空知河川事業所長) (★座長) |
|------|-------------------|

### オブザーバー

- |        |                  |
|--------|------------------|
| 野々村 清隆 | (札幌土木現業所 深川出張所長) |
| 石井 正樹  | (空知支庁 北部耕地出張所長)  |

## 第2回懇談会での主な意見

懇談会では、北空知の将来と川づくりについて自由討議を行いました。主なご意見を紹介いたします。

## 【”川を伝える”について】

- ・一般住民は、水害に対する恐れを忘れつつあるので、次世代に伝えていくべきである。
- ・伝えるべき内容は地域ごとに特徴があり、それを伝えていくことはとても大切であると同時にとても大きな問題だと思う。
- ・私たちは川を軸として生活しているので、それを伝えていくことも重要である。
- ・次世代に川を伝えることも重要であるが、まず今の地域住民に川を伝えることが重要だと思う。また、防災に関する情報を高齢者などに伝えることも必要である。
- ・石狩川、雨竜川について昔からの一貫した河川改修資料があれば、残していくべきである。
- ・川を伝えるのであれば、一般住民が自由に見ることができる施設や資料をまとめるべきである。
- ・お金をかけて立派な施設をつくっても人が集まらないことが多いので、各市町村にある図書館を活用して、この懇談会で作成したような資料を置いて地域住民が見られるようにしてはどうか。どこに置くのかを決めておくのは重要なことだと思う。
- ・流域内の広域連携はとても重要なことであり、天塩川新聞は広域的に連携していて川を中心としたさまざまな情報を発信していると思う。
- ・このような川づくりに関する懇談会をやっていることを住民に伝える必要があると思う。
- ・この懇談会の資料を冊子にするのも良い。
- ・“水害とは”というテーマで講演会や語る集いなどを開催するのが良いと思う。
- ・災害の記録フィルムなど映像があれば、学校や自治体に貸し出ししてはどうか。
- ・川は危険ということばかりではなく、まず川へ連れて行って体験させることが重要である。
- ・ふれあい体験会のような実際に川を体験する活動を通じて、「洪水とは」「川とは」を伝えていくのが良いと思う。
- ・川の体験会をするのであれば、教育委員会を通して

学校へ呼びかけてもらうのも一案である。

- ・川遊びの方法を伝えていく必要がある。もっと宣伝してはどうか。
- ・皆が集まる親水施設が整備されるのは良いことだと思う。
- ・沼田水辺の楽校周辺は桜づつみから運動広場まで総合的に整備されているが、水力発電のしくみなどがわかる施設がつくれたら現地で子どもたちに水にかかわる生活を伝えることが出来ると思う。
- ・現在の北空知河川事業所の取組みは下流域が多いため、今後上流域でも親水活動を行ってほしい。

## 【今後の川づくりについて】

- ・この地域では川の景観も重要だと思う。近年、外国からの観光客も多いと聞くので、車窓から見る石狩川などの景観もこの地域の重要な財産だと思う。
- ・大規模水田が整備されてきており、流域の保水能力が変わってきていると思う。支川や排水路を通して近隣の水田から排水されると、内水に影響があると思うので、今後は内水対策が重要になると思う。
- ・農地も山も川でつながっている。かんがい期に水がとて少なくなる川もあるが、山地の荒廃により平常時の流量が減ったのではないか。河川だけでなく、農業、森林とも連携する必要があると思う。

## 次回のお知らせ

本年度の懇談会は、今回をもちまして終了しますが、来年度以降も継続して開催する予定です。

開催日が決まりましたら、以下の場所に開催案内を提示します。

懇談会は公開で行っております。どなたでも傍聴できますので是非ご来場下さい。

- ・ 市町の掲示板
- ・ 北空知河川事業所の掲示板

ご意見やお問い合わせは、事務局  
石狩川開発建設部 北空知河川事業所  
〒097-0502 雨竜郡妹背牛町字妹背牛 482-1  
TEL 0164-32-2470  
FAX 0164-32-3449  
まで、お気軽にお寄せ下さい